

健康で長生きするためには備えが必要です



がん検診 受けていますか?

なぜ、がん検診が重要なのか

がんには原因がわかっているものもありますが、多くのがんの原因は未だわかっていません。

がんを完全に予防することは不可能です。だからこそ、かかってしまった場合の対策が重要なのです。

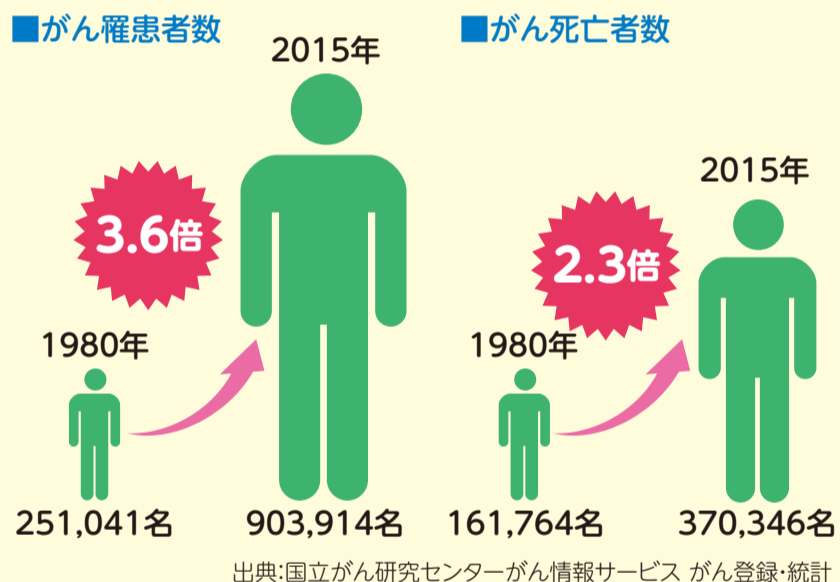
がんが早期に発見された場合と進行後に発見された場合では、その後の生存率に大きな差が生じます。早期の段階では自覚症状がないことが多く、早期に発見するには定期的に検診を受けるしかありません。

知っておきたい 最近のがん事情

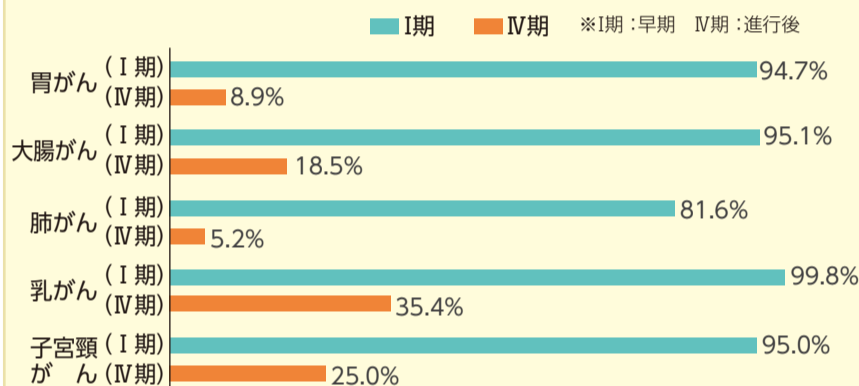
2017年にがんで死亡した人は全国で373,334人(男性220,398人、女性152,936人 ※国立がん研究センターがん情報サービス最新がん統計より)

日本人の2人に1人が「がん」になり、3人に1人が「がん」で亡くなっています。

35年前と比べると、がんの罹患者・死亡者は激増しており、年間でがんにかかる方は35年前の約4倍、がんで死亡する方は約2倍!



■早期がんと進行後がんの5年生存率



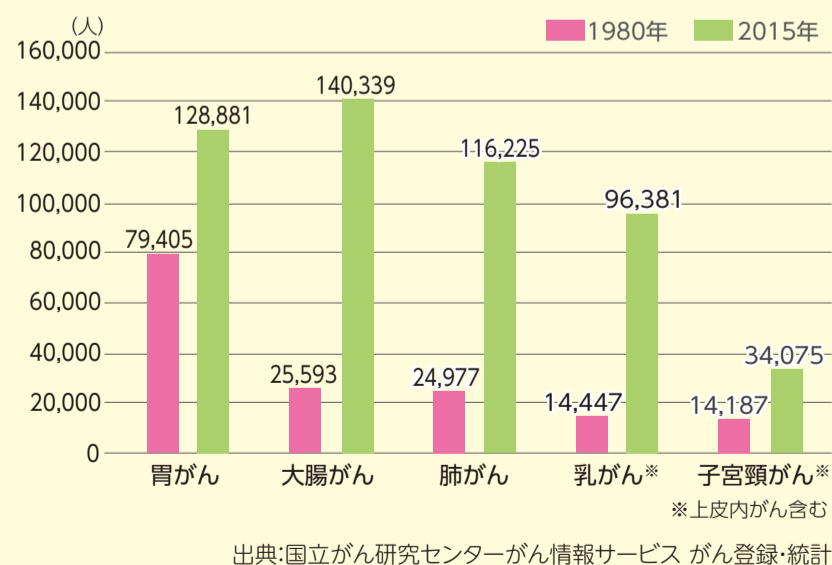
出典:国立がん研究センター
がん診療連携拠点病院等院内がん登録生存率集計報告書2010-2011 5年生存率

さあ!あとは行動するのみ!

「がん検診を受けなくても、まだ大丈夫」と思っている方、がん検診は健康な方が受ける検診です。

早期発見・早期治療のために対象年齢になったら毎年(または2年に1回)がん検診を受けましょう!!

最もかかる方が多い「5がん」(胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮頸がん)。どのがんも罹患者数は激増しています。



受診手続きは簡単です!

1 電話する(予約)

保健福祉センターまたは取扱医療機関へ電話予約
※東住吉区保健福祉センター実施分は窓口でも受付しています。

2 ご案内を受け取る

個人票や検査キット(大腸・喀痰検査のみ)が同封されています。
※医療機関実施分は事前のご案内がないところもあります。

3 受診する

「個人票」「健康保険証」「検査キット」「費用」を持参

※東住吉区内に限らず大阪市内の取扱医療機関や各区保健福祉センターでも受診することができます。

問合せ保健福祉課(健診)1階13番 ☎06-4399-9882

